



せいくさがし

天のお父様はほんとうにかれを愛しておられるのでしょうか。

リベカ・ジェイクマン
(ほんとうにあった話をもとに書かれました)

このお話はアメリカ合衆国での出来事です。

「おやすみ、お母さん。」キャランはベッドにもぐりこみまし
た。

「おやすみ、愛しているわ。天のお父様もあなたを愛してお
られるわ。」お母さんはキャランをだきしめて、明かりを消しま
した。

キャランは天井をじっと見上げました。お母さんとお父さん
はいつも、天のお父様はキャランのことが大好きだと言います。
それはほんとうなのでしょう。キャランは完全ではありませんし、
時には間違いをおかすこともあります。天のお父様はほん
とうにかれを愛しておられるのでしょうか。

キャランはベッドの中で寝返りを打ちました。両親は、だきし
めるなど、様々な方法でかれに愛をしめてくれます。でも、天
のお父様からだきしめられたことは一度もありません。どうす
れば天のお父様の愛を感じられるのでしょうか。

次の日は日曜日でした。キャランは教会の服を着ながら、天
のお父様が自分を愛しておられるのかどうか、まだ考えていまし

た。天のお父様が自分のことをどのように思っておられるかとい
うことは、どうすれば分かるのでしょうか。

教会では、キャランときょうだいが静かにすわって話者の話を
聞こうとしていました。お母さんはクレヨンと紙をシエラにわた
し、お父さんはジョニーをひざの上にだきました。

でもキャランはまだ自分の疑問について考えていました。そ
してあることを思いつきました。

キャランは聖典を開きました。お母さんとお父さんは、モル
モン書は天のお父様がわたしたちに知ってほしいと望んでおら
れることについて教えてくれていると言いました。モルモン書
に、キャランの疑問への答えがあるかもしれません。

キャランはページをめくり始めました。息子アルマとレーマ
ン人サムエルについてのせいくが見えました。でも、天のお父
様の愛に関する言葉は一切見当たりません。

初等協会の時間になると、キャランはモルモン書を持って行
きました。もっとせいくを読みました。モルモン書の後ろに、愛
に関するせいくのリストを見つけました。いくつかのせいくを

調べても、天のお父様が自分を愛しておられることについては
何もわかりませんでした。

やがてクラスが始まる時間になりました。ウォルターズ兄弟
姉妹は、モルモン書の中から自分にとって大切だと感じるせい
くを見つける時間をみんなにくれました。

キャランは聖典をもう一度開きました。

ついに、まだ読んでいないせいくを見つけました。じげんを見
て天使に話しかけたときのニーファイについてのせいくでした。

天のお父様についてのニーファイの言葉を読むと、キャランは
温かい気持ちを感じました。「わたしは、神がその子供たちを愛
しておられることは知っています」(1 ニーファイ 11:17)。キャ
ランはもう一度せいくを読みました。キャランは心の中に力強
いものを感じました。ぎゅっとだきしめられたように感じまし

た。天のお父様は確かにキャランを愛しておられるのです。

初等協会の後、キャランは学んだことを興奮しながらお母さ
んに話しました。「天のお父様は御自分の子供たちを愛してく
ださっているね。そのことはモルモン書の中に書いてあるよ」
と、キャランは言います。「それは、神様がぼくのことを愛して
おられるという意味だよね！」

お母さんはキャランをぎゅっとだきしめました。「そのとお
りよ。天のお父様はあなたをとっても愛しておられるのよ。」

キャランはとてもうれしくなりました。天のお父様からだき
しめられることはないかもしれませんが、せいいいを感じるこ
とは同じくらい良いものでした。



今、キャランはブラジルで伝道しています。キャランは今でもモルモン書のこ
のせいくが大好きです。キャランは、人に天のお父様の愛を分かち合えること
をうれしく思っています。